

平成24年度全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました

平成24年4月17日に実施した全国学力・学習状況調査結果の概要をお知らせします。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、その取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立と、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善などに役立てます。

2 調査事項および内容

- (1) 教科に関する調査 (国語、算数・数学、理科)
 主として「知識」に関する問題、主として「活用」に関する問題
- (2) 生活習慣や学習環境に関する調査
 児童生徒に対する調査、学校に対する調査

3 調査対象

抽出の42市立小学校の6年生3,035名、35市立中学校の3年生4,736名
 *今回の調査は、文部科学省が都道府県単位で抽出した学校を対象にしたものです

4 調査結果の概要 (本市から抽出された学校の平均正答率および全般的状況)

小・中学校のいずれにおいても、教科およびA問題 (主として「知識」に関する問題)、B問題 (主として「活用」に関する問題) を問わず、全国・宮城県の「平均正答率の95%信頼区間*」の上限を上回っています。

※95%の確率で、全員を対象とした調査 (悉皆調査) の場合の平均正答率が含まれる範囲をさす

また、小・中学校ともに、国語、算数・数学においてA問題よりB問題の結果が良好であり、抽出校における応用力の改善が図られていることが分かります。特に小学校では、これまでより全国の平均正答率との差が大きくなっています。

今年度初めて調査対象となった理科についても、小・中学校ともに良好な結果となっています。

		国語		算数・数学		理科
		「知識」に関する A問題	「活用」に関する B問題	「知識」に関する A問題	「活用」に関する B問題	「知識」と「活用」 を一体的に問う問題
小学校	全国平均正答率	81.6 81.4 - 81.7	55.6 55.4 - 55.8	73.3 73.1 - 73.5	58.9 58.7 - 59.1	60.9 60.8 - 61.1
	宮城県平均正答率	81.7 81.2 - 82.3	55.9 55.1 - 56.8	72.7 71.9 - 73.5	58.1 57.2 - 59.1	62.1 61.4 - 62.9
	仙台市平均正答率	83.1	58.2	75.0	61.5	64.2
中学校	全国平均正答率	75.1 75.0 - 75.2	63.3 63.2 - 63.4	62.1 62.0 - 62.3	49.3 49.2 - 49.5	51.0 50.9 - 51.1
	宮城県平均正答率	76.2 75.6 - 76.8	65.5 64.9 - 66.2	60.8 59.9 - 61.8	50.5 49.4 - 51.6	52.7 52.0 - 53.5
	仙台市平均正答率	78.6	67.1	64.1	54.0	54.9

○全国と宮城県については、上段に「抽出校の平均正答率」、下段に「平均正答率の95%信頼区間」で公表されていますが、仙台市の場合、抽出が県単位で行われているため「平均正答率の95%信頼区間」を表示できないことから、「抽出校の平均正答率」のみを表示します。

○仙台市の平均正答率は、県単位で抽出された学校のうち仙台市立学校のみの参考値となります。

5 今後の対応

今回の調査結果を、仙台市標準学力検査および仙台市生活・学習状況調査結果と併せて詳細に分析し、学校での課題改善に向けた指導の方向性やポイント等を示すとともに、教員の指導改善のための授業提案を行っていきます。また、分析結果を本市の学力向上施策の検証・改善に生かし、児童生徒の「確かな学力」の向上に向け、学校、家庭、地域および教育委員会が連携して、教育活動の充実や生活・学習状況の改善に取り組んでいきます。